



泗水図書館 ☎ 0968 (38) 6866  
 中央公民館図書室 ☎ 0968 (25) 1672  
 七城公民館図書室 ☎ 0968 (25) 1580  
 旭志公民館図書室 ☎ 0968 (37) 3111  
 内線 303

**閉館日・閉室日**

泗水図書館 月曜日・月末・祝日  
 中央公民館図書室 火曜日・第1日曜日・祝日  
 七城公民館図書室 日曜日・祝日  
 旭志公民館図書室 日曜日・祝日

菊池市図書館ホームページ <http://www.kikuchi-lib.jp/>

司書のつぶやき  
 菊まつり  
 行ってみようかなあ〜。  
 ごぼう



**新着・お薦め図書**

**泗水図書館**  
 検察側の罪人 櫻井脩介 著  
 代官山コールドケース 佐々木 譲 著  
 高砂（なくて七癖あって四十八癖） 宇江佐真理 著  
 わたしをみつめて 中脇初枝 著  
 日本百名島の旅 加藤庸二 著  
 西の窓辺へお行きなさい 武田鉄矢 著  
 富士山の大図鑑 富士学会 監修  
 ふしぎなボジャビのき ピート・フロブラー 絵

**中央公民館図書室**  
 結婚できる「婚学」教室 佐藤剛史 著  
 塾ごはん 上島亜紀 著  
 天音 ATSUSHI 著  
 総理の夫 原田マハ 著  
 とっておきの標語 村上しいこ 作  
 んふんふ なめこ絵本 すてきなであい トモコ=ガルシア 絵

**七城公民館図書室**  
 働かないの 群 ようこ 著  
 おさんば美術館 杉浦さやか 著  
 パンダ銭湯 tupera tupera 著  
 中学生からの勉強のやり方 清水草弘 著

**旭志公民館図書室**  
 日本国憲法を口語訳してみたら 塚田 薫 著  
 千両かんぱん 山本 一力 著  
 雨ふる本屋の雨ふらし 日向理恵子 作  
 おばけにようぼう 内田麟太郎 文

**耳より情報**

**七城公民館図書室 POP大募集!**

POPとは、本をお薦めする手作りの紹介文のことです。お気に入りの本や読んでみて面白かった本のPOPを書いて紹介してみませんか？

応募いただいた人には素敵なプレゼントがあります。たくさんのお応募をお待ちしています。

**募集期間** 11月11日(月)~12月27日(金)

**対象者** 小学生以上

**応募方法** はがきサイズの用紙に、本のタイトル・著者名・出版社名・お薦めする理由（イラスト入り可）を手書きし、裏面に名前を記入して応募してください。応募作品は随時図書室に展示します。

**としょかんまつり**  
**とき** 11月23日(土)  
**ところ** 泗水図書館

▼午前の部 午前10時30分~正午  
**「フリーライター津留今朝寿さん講演会」**  
**演題** 「ふたりの浪漫」～菊池源吾と愛加那～  
 安政6年「菊池源吾」と名乗り龍郷町に潜居した西郷隆盛。妻・愛加那との間に生まれた2人の子どもたちに付けた“菊”の文字の思いとは……。友好都市宣言調印から1年、今始まる歴史浪漫。

▼午後の部 午後1時30分~3時  
**「オリジナルブックカバーを作ろう」**  
**定員** 10人（事前に申し込みが必要です）  
 丁寧に読書をする人に憧れませんか？思い出の布・好きな布を使って、自分だけのブックカバーを作りましょう。

**その他イベント情報**

①わたしの本棚～箱の中の小宇宙～  
**とき** 11月9日(土)~24日(日)  
 お気に入りの本や雑誌、マンガなど、自分らしさをぎゅっと箱にとじこめた写真の展示会。

②本の福袋  
**とき** 11月23日(土)~24日(日)  
 いろんなテーマで選んだ本3冊を福袋にして貸し出します。何が入っているかは開けてからのお楽しみ♪

③いとうひろしコーナー  
**とき** 11月23日(土)~29日(金)  
 絵本作家「いとうひろしさん」の絵本を展示します。

④リサイクル図書無料配布  
**とき** 11月23日(土) 午前10時~  
**ところ** 泗水図書館玄関前  
 図書館で購読した本や雑誌を無料で配布します。

**万句の里俳句会 9月例会**  
 朝夕の散歩の道や稲の花 稲田 羚子  
 里で待つ敬老の日の母の顔 宮本 敏子  
 大空の深さ映して秋の水 光本とよいち  
 雑念の失せゆく闇の虫浄土 小山 照子  
 朝の戸に風の通へる今朝の秋 田中 美智

**せせらぎ俳句会 9月例会**  
 敬老日姿見直す隠し芸 五丁 義昭  
 孫の絵とメロンの届く敬老日 藤本 邦治  
 青き空足長美人曼珠沙華 寺本 和子  
 あやとりを曾孫相手に敬老日 服部 静子  
 名月や針の目糸を通すほど 藤本アツ子

**旭志文芸教室俳句会 9月詠草**  
 軽井沢聴けば涼しき電話かな 芹川 蓉子  
 灼熱は去らず暦は秋立ちぬ 水谷 ミネ  
 畦径の朝露踏んでウォーキング 芹川のり子

秋立つや間近に迫る里の山 中尾ヨシコ  
**肥後狂句水笑会 9月例会**  
 混ぜくって お風呂の爛は良かです 高木 房恵  
 よ 持って来え 出荷のでけん二級品 高倉 新米  
 勿体ない コーチが大器ねまらかし 辻 弘喜  
 お金持ち 値段も見ずに買おうらす 藤野 清子  
 入りきらん 孫の習字の元気良さ 光掘 善教

**肥後狂句水笑会 9月例会**  
 模範患者 ベッドの下にやウイスキー 井手 水光  
 聴診器 あてる所の違うとる 柏原 乗仏  
 聴診器 首にしたまま当てよらす 宮上 美由  
 やつと葬式 火葬ラッシュに打ち当てる 御手洗三代  
 衆議一決 親は看らんで決めたふう 山隈 好茶

**七城短歌会 9月詠草**  
 ひともの種とり出せば悉くみどりの角芽大地を乞うる 高木 精

久々に受話器に響く友の声我誘われて元気湧きくる 池田カツ子  
 殖やすとて殖えぬ黄色の彼岸花一本 水田紗陽子  
 咲きぬ花壇の宝 対策を立てざる庭の坊ちゃん南瓜 暑にことごと日焼けしており 緒方 寛子  
 青空の広がる朝梅雨明けと決めてお縁の玻璃戸を開くる 岩津 涼子

**高齢者大学文芸部 9月歌会**  
 敗戦の歴史は暗くまた巡る八月十五日 山下 菊代  
 日雷鳴猛る 炎天下草取り進むシルバーの女の帽子の白さ目にしむ 山城 雅子  
 子や孫の心づくしの数々に百歳のわれ感謝 感謝 梅野カヲル  
 苦瓜は実生の松に蔓延ばし熟れ実弾けて赤き花めく 中原 光子  
 病みてより関はらざりし庭の草雨無きままに草の丈なす 山田 弘子

**菊池短歌会 10月詠草**  
 古希祝ふ案内状に両親の七十歳のときを偲ぶも 林 まつ子  
 みはるかす仲秋の月煌々とうすき視力も明るく仰ぐ 岩木 妙子  
 父母をはるかに越へて傘寿とふ歳を賜はり夢見ることし 岩永 典子  
 ひとひらの白雲かかる峯を背に番所 梅田 昭子



随兵の遠き思ひ出 今も尚モスリン 単衣の幼き私 山代 静子

